



経済教育ネットワーク

Network for Economic Education



東京部会 (No.125) & 大阪部会 (No.76)

日時: 2021年 8月 21日 (土) 15:05 - 17:25

場所: ネット会議

参加者: 篠原総一代表を含め25名

【内容要旨】

1 今回の部会は「コロナ禍の社会から、秋以降の授業のためのネタを探す」、つまりコロナ問題を例に取り上げた授業提案を、集中して報告・議論するための部会として開かれた。

まず新井明氏（目白大学など）から、8月13,16両日に東京証券取引所と共催された「先生のための夏休み経済教室」に寄せられた質問が紹介されたのち、今回の進め方について説明があった。部会前に寄せられた授業提案は期待以上に多く30に達し、複数の案を提出された方も多数みられた。今回の限られた時間で有効に議論するために、新井氏によって事前に授業内容は分類され、分類されたグループごとに、1つずつ提出者が数分で授業のポイントを説明し、それに対して出席者から質問や意見を受けていくことになった。

2 各者からの授業提案の前に、篠原総一氏（経済教育ネットワーク代表）から、あらためて今回の部会の趣旨が説明された。教室で使用される公民や政経の教科書は、観念的な説明から入ることが多く、たとえば市場の概念などは現実の市場との距離が遠いため、教師にとっては教えにくく生徒にとっては理解しにくい。もっと「腑に落ちる」例があると、理解しやすい授業が展開できるのではないかと。コロナ問題においては、社会について考えるきっかけとなる「腑に落ちる」例がたくさんありそうに思われる。そうした考えから、前回7月の部会において、現在世界が直面している問題を、ネット上で容易に手に入る資料やデータを用いて観察・理解し、課題解決を考察するような授業をしてはどうか、という篠原氏からの提案につながった。

3 その趣旨を受け、計30の授業提案（うち1つは資料配布のみ）が示され、質問や意見が出された。内容があまりにも多く、多岐にわたるため、ここでは次頁に授業テーマや提案者氏名のリストを掲載するだけにとどめる。これらは、授業案としてブラッシュアップされたのち、使われている資料のチェックなどを経て、順次経済教育ネットワークのHPにアップされていく予定である。なお、提案リストの分類は新井氏によるものである。またこの分類に沿って、絹川温子氏（経済教育ネットワーク）が事前資料を見やすく整理し、出席者に配布したことによって、限られた時間で多数の授業アイデアを共有することができ、中身の濃い部会を開くことができた。いつものことながら、この場を借りてあらためて感謝申し上げたい。

(文責: 野間敏克)

テスト問題 (新テストなど)	✓中学 ✓小学	✓高校	✓指導案	✓新聞教材(NIE)
-------------------	---------	-----	------	------------

次回開催予定: 10月9日(土)15:00~17:00、ネット会議

議題: 札幌部会からの報告、コロナ禍の課題を考える授業提案(続き)



経済教育ネットワーク

Network for Economic Education



	分類		テーマ	提案者
コロナ教材その①	人権、 法など	1-1	コロナ禍と同調圧力	河原和之（立命館大学他）
		1-2	コロナ禍の帰省を帰省するには？	杉浦光紀(都立井草高等学校)
	市場経 済	2-1	トイレトペーパーがなくなった！	栗原 久（東洋大学）
		2-2	オリンピック・パラリンピック中の首都高の料金	大倉泰裕(千葉県立松戸向陽高等学校)
	市場の 失敗関 係	3-1	命の格差と知的財産	河原和之
		3-2	ワクチン開発と特許権	栗原 久
		3-3	ワクチン接種と「正の外部性（外部経済）」	栗原 久
コロナ教材その②	景気変 動	4-1	コロナ禍、回復の格差と二極化	河原和之
		4-2	コロナ下の実質 GDP	松井克行（西九州大学）
		4-3	東京オリンピックの開催意義	大倉泰裕
		4-4	コロナは、なぜ世界経済に猛威を振るう”不平等ウイルス”なのか	杉浦光紀
	企業 (株式 会社な ど)	5-1	コロナ禍で、旅行代理店はどのように収益を上げようとしているか。	中原啓太郎（中央大学附属横浜中学校・高等学校）
		5-2	コロナ禍で、洗面所どう変わる？	中原啓太郎
		5-3	鉄道会社の収益の上げ方	中原啓太郎
		5-4	次世代ワクチン 無痛・安価	中原啓太郎
		5-5	コロナと外食産業	松井克行
	労働	6-1	コロナ禍で、高卒社員はなぜ離職していくのか	豊岡寛行（埼玉大学大学院）
		6-2	コロナと労働市場（就職）	大倉泰裕
コロナ教材その③	金融	7-1	コロナ禍におけるキャッシュレス社会の展望	小谷勇人（春日部市立中野中学校）
		7-2	コロナと金融環境の変化にどのように対応していくか	大塚雅之（大阪府立三国丘高等学校）
	財政	8-1	衆院選に向け、持続可能な財政を考える ～日経、毎日、読売新聞の社説をてがかりに～	杉田孝之（千葉県立津田沼高等学校）
		8-2	特別定額給付金と「効率と公正」	栗原 久
		8-3	コロナと財政	大倉泰裕
		8-4	コロナ禍なのに日本は税収増？	杉浦光紀
	コロナ教材その④	国際経 済	9-1	投資を通じた社会貢献：ワクチン債
9-2			コロナであってもビジネスチャンス？ 中国ベンチャー企業がコロナ禍で躍進できた理由	小谷勇人
9-3			マスクの国産化を進めるべきか？	栗原 久
9-4			コロナと半導体	松井克行
追加			コロナと経済活動 ー新型コロナウイルスとどう向き合う？ー	安野雄一（大阪市立東三国小学校）
			「一律 10 万円給付」を「効率」と「公正」からとらえると ～2 回目の給付があるならば、どのようにすべきか？	塙枝里子（東京都立農業高等学校）